

2016年度 川崎市ふれあい館事業報告

館長 <常勤職員> コーディネーター型・8名  
 職員体制 副館長 こども専任・4名 会計事務・1名  
 <非常勤職員> 40名

事業報告および課題	<p>今年度は、2016年度からの指定管理受託3年の1年目の運営だった。わくわくプラザ事業は、次世代の若手常勤職員を中心に運営が行われるようになった。しかし、非常勤のリーダーおよびスタッフについては、新しい人材の応募がほとんどない。広報について、学校からちらし配布、費用をかけた広告、地縁関係からの声掛け等、さまざまな手段を講じたが、スタッフ減少の実態である。非常勤職員減少の穴埋めについて、若手常勤職員が代替えの仕事をを行っているが、今後もこうした体制が続くと思われ、若手職員の発掘、登用、育成が大きな課題である。</p> <p>館のこども事業では、昨年度に引き続き、貧困と孤立の生活課題を抱え、支援の必要な児童への寄り添い実践、また生活が厳しい多文化家族への多言語ケースワーク相談がすすめられ、深化した。そして、区役所委託の翻訳通訳事業は、全区からの依頼が増え、新たな通訳の人材と仕組みづくりが求められ、担当課との協働事業の模索が始まった。学習支援の取り組みでは、外国につながる子ども、生活が厳しい子ども対象、二つの事業が活発化し、川崎区全域から中学生が参加してきている。こうした事業を今後、ふれあい館事業の指定管理事業として位置づけることが課題である。</p> <p>社会教育事業では、識字学級で、区役所や病院と協働し、防災や医療情報等、生活課題を中心とした多言語通訳付き識字学習が取り組まれ、定例化した。また、平和問題や多文化共生に加え、貧困問題を主題とした人権尊重学級は、他地域からの参加を含め盛況だった。</p> <p>高齢者の事業では、確実に世代が進み、在日2世や、戦後韓国から日本に来た人たちが増大し、新しいプログラム展開を志向している。</p>	
	乳幼児活動	キッズスペースの運営 子育て支援センター（児童館型）の受託運営（別紙） 各種事業の取り組み ぴよぴよタイム 絵本の会 おもしろ講座 スマイルハート（障がい児と保護者の集い） キッチンろば（料理講習会） 木のおもちゃのひろば
一般来館事業	工作 伝承遊び 集団遊び おやつづくり 各種季節行事	
わくわくプラザ事業	さくら小学校	登録児童273名（在校児童470名）58%
	大島小学校	登録児童177名（在校児童343名）52%
	東大島小学校	登録児童157名（在校児童218名）72%
こども事業	こどもチャングラブ	毎週金曜 小学生 36名
	こども舞踊クラブ	毎週火曜 3年生以上 小学生7名
	ケナリクラブ	小学生18名*毎月1回「コリアと仲よし」に取り組んだ。
	ダガット	小学生11名*毎月1回、イベント参加
	一輪車クラブ	毎週木曜 123名*各わくわくごとに実施。
	夜間中・高校生世代	利用者 中学生52名 高校生26名
	学習サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国につながる子どもの学習サポート：参加総数56名                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生（水・土）22名 ・中学生（水・土）18名</li> <li>・学齢超過者8名 ・高校生8名</li> </ul> </li> <li>●川崎市学習支援・居場所づくり事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加生徒64名（内、外国につながるこども・17名）</li> <li>（内生活保護家庭：中3・16名、中2・11名、中1・9名、経済的に厳しい：中3・12名、中2・8名、中1・8名）</li> </ul> </li> </ul>
学校連携事業	各学校の民族文化講師などの派遣調整を行ない、協力者を確保し、ワークショップを通じて、多文化共生の学習に協力（毎週1回程度）。他に運動会や文化祭での指導者講師を調整し派遣（年間56校）	
成人部門	講座学級の開設（別紙）	人権尊重学級/ふれあい学級/ふれあい教室/識字学級/日本語ボランティア講座/ 受託講座12講座 自主講座 料理講座 社会教育研究集会 継続自主文化サークル「パランセク」への協力援助 4種（ハングル・舞踊・カヤグム・チャング）13講座
	啓発、資料提供	講演会実施（2回）ふれあい館だよりの発行 講師派遣、資料閲覧、相談助言
	貸室・貸物品	午前、夜間を中心に、地域の社交ダンスや日本舞踊、学習会や子育てサークルに場所を提供する。
高齢者事業	相談事業	非識字、無年金の在日高齢者を中心に、相談援助を行う。 介護保険関係、社会サービス行政手続き関連、引越しなどの生活全般
	交流事業	毎週火曜日の会食会を中心に、在日高齢者のネットワークを結びながら、日本人高齢者との交流や協同の場作りをすすめる。トラチの会 登録138名